

滝川小PTA ～大改革宣言中!～

大改革宣言をして半年。新体制での活動をスタートしつつ、検討と模索を続けています。

その中で浮かび上がった「そもそもPTAとは何なのか？」という疑問と、議論の先に見えてきた「PTAの在るべき本来の姿と本質」。

PTAの活動がよりわかりやすくなるように、PTAの基本やガイドラインを踏まえた「令和6年度滝川小PTAビジョン」を作成しました！

何をしてるかわからない

最近、変わったらしい

本当に強制じゃないの？

そもそも… PTAって何？

保護者と教職員、保護者同士で学び、交流する団体です

子どもたちの教育の課題を共有し、信頼関係を作りながら、課題の解決に向けて地域とも協力しながら取り組む団体がPTAです。

PTAの「子どもたちのため」とは、学校のお手伝いをすることや、直接何かをしてあげることではありません。

子どもを教え育てる保護者と教職員、保護者同士によってつくる信頼関係の中で、子どもたちがより良い学校教育を受けられるようにすることです。

(参考資料：『PTA運営ガイドライン』名古屋市立小中学校PTA協議会)



©令和6年度市PTA学習会資料

滝川小PTAでは、令和5年度に全保護者対象アンケートを行い、それを元に組織改革を実施しました。令和6年度より入会を任意とし、有志による開かれたPTA活動を推進しています。滝川小学校がより良い学び舎となるよう、滝川小PTAビジョンについて、多くの保護者の理解が必要だと考えています。

滝川小PTAの
ビジョンは？

「気軽に参加 大きな支援」

自発的に、かつ気軽に参加できる組織とすることで、多くの保護者が関わりやすくします。目指すのは、一人ひとり気軽な参加であっても、子どもたちへの大きな支援となるようなPTAです。

気軽に参加

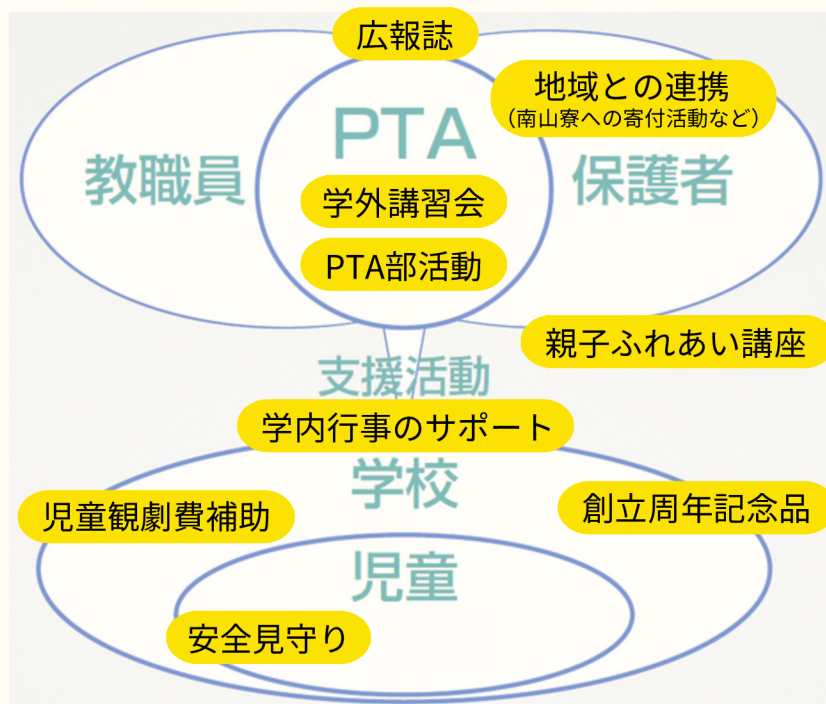
- 一切の強制がないPTA
- 参加したいものを選んで参加するPTA



大きな支援

- 保護者と教職員のパートナーシップづくりを目指す本来のPTA
- 滝川小のすべての子どもたちの健やかな成長を目的とするPTA

〈活動内容〉



4月の新体制スタートから、希望参加の活動グループ、学外講習会、学内行事のサポートなど、たくさんの方に手を挙げていただき、「強制ではなく選んで参加するPTA」が形になってきています！